



令和5年第4回調布市議会定例会

議場コンサート

令和5年11月30日（木曜日）

受付：午前8時30分～
開演：午前9時10分
定員：当日先着50人
場所：調布市議会議場（調布市役所4階）
費用：無料
出演者：新田 史央 につたりお（マリンバ）
植田 颯真 うえた そうま（マリンバ）

●曲目●

ゲゲゲの鬼太郎
わが町調布 ほか

- コンサートの様子は議会中継のホームページで配信します。当日配信のみとなり、録画中継の配信はございません。
- 議場コンサート終了後、定例会の本会議を傍聴することができます。傍聴を希望する方は職員にお声がけください。
- 議場コンサート中は手話通訳があります。定例会の本会議傍聴時の手話通訳は事前申込みが別途必要です。詳細はHPを御確認ください。

調布市議会は、平成25年3月に議会基本条例を制定し、「市民に開かれたわかりやすい議会」を目指し、議会改革に取り組んでいます。より多くの市民の皆様により市議会の活動を知っていただくきっかけとして、桐朋学園大学の御協力を得て、議場コンサートを開催します。

第4回定例会開会日の11月30日は、名誉市民である水木しげるさんの御命日です。調布市では、水木しげるさんの御命日を「ゲゲゲ忌」としており、今年度は11月17日（金）～30日（木）の期間に様々なイベント等を開催しています。

今回の議場コンサートも、水木しげるさんの御功績をたたえる「ゲゲゲ忌」にちなみ、追悼の思いを込めてゆかりの曲も演奏予定です。

お問合せ 調布市議会事務局 042-481-7292



HPは
こちらから



新田 吏央(にった りお)



3歳よりマリンバを始める。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を経て、現在、桐朋学園大学音楽学部、打楽器科、マリンバ専攻2年に在学中。これまでに、World Classical Music Awards2022でGold Prizeおよび全部門よりGrand Prizeを受賞。ロンドン国際音楽コンクール2022、南カリフォルニア国際マリンバコンクール2021、第21.27回KOBE国際音楽コンクール、第28回日本クラシック音楽コンクールのそれぞれで1位を受賞。また、第21回JBA中高生ソロコンテスト・最年少12才で1位及び文部科学大臣賞、第3回東京国際マリンバコンクール・最年少16歳で1位、PASイタリア国際打楽器コンクールC部門・最年少18歳で第2位を受賞するなど多数の受賞歴を持つ。演奏活動では、アクト ニューアーティスト シリーズ2021、成績優秀者による桐朋学園卒業演奏会、安倍圭子次世代育成プロジェクトコンサート、サンデーマティネコンサート 等に出演し称賛を得る。2020年度ヤマハ音楽支援奨学生、2022年度桐朋学園大学入学時特待生に選出される。これまでにマリンバを金子沙音理氏、SINSKE氏、安倍圭子氏、藤井里佳氏、打楽器を安江佐和子氏、小島光氏に師事。

植田 颯真(うえた そうま)

2004年生まれ 埼玉県朝霞市出身。12歳より打楽器を始める。令和2年度 埼玉県立芸術総合高校音楽科に入学。同校の第21回 定期演奏会に選抜生徒として、第21期生 卒業演奏会に選抜生徒として出演。これまでにマリンバを安倍圭子氏、藤井里佳氏、打楽器を渡辺壮氏、藤井里佳氏に師事。現在、桐朋学園大学音楽学部、打楽器科、マリンバ専攻 1年に在学中。オーケストラやアウトリーチなど多岐に渡り精力的に活動。ソロ活動等々に向け日々精進を重ねている。



調布市民の歌「わが町調布」

1番

楠(くす)のみどりに 風かおり
遠き歴史の夢ねむる
白鳳仏(はくほうぶつ)の 深大寺
水面(みのも)のひかる 多摩川も
時のやさしき かたみあり
水と野は わが町に
光と夢を ちりばめる

2番

百日紅(ひゃくじつこう)の 花ひらき
行きかう人も にぎわしく
並木の路に こだまする
わかものたちの うた声も
町にあふれる 力あり
風と陽は わが町に
光と歌を ちりばめる

3番

あらたな鐘の 鳴りわたる
あすの調布の 望みこめ
みどりと花と 太陽の
未来をえがく 町なみに
美しき日の 願いあり
空と地は わが町に
光と花を ちりばめる

